

第4学年O組 外国語活動学習指導案

令和2年〇月〇日 〇曜日 第〇時 (〇〇室)

指導者 〇 〇 〇 〇

1 単 元 Unit 3 I like Mondays.

2 単元目標

- (1) 世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- (2) 自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。
- (3) 相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。

3 学習の計画 (3時間完了)

- 第1時 世界の同世代の子供たちの生活の共通点に気付く。
- 第2時 曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- 第3時 (本時) 好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。

4 本時の学習指導

- (1) 目 標
 - 自分の好きな曜日について尋ねたり答えたりする。
 - 相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。
- (2) 準備・資料
 - 教師……教師用デジタルブック、大型テレビ、教師用絵カード、振り返りシート
- (3) 関 連
 - 3年 外国語活動 Unit 4 I like blue. (好きかどうかを尋ね合う。)
 - 5年 英語 Unit 1 Hello, friends. (好きな物・ことを尋ね合う。)
- (4) 学習過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
つ か む	1 挨拶をする。 ・ Good morning. ・ How are you? ・ I'm fine. / I'm sleepy. / I'm hungry.	1	○元気に挨拶をして、授業に対する意欲を高めるようにする。 ○全体に挨拶をした後で、個別に数名の児童に挨拶をする。
	2 ウォームアップをする。 (1) Let's Chant "What day is it?" (2) 曜日の言い方を復習する。	7	○P. 11のチャンツを流し、一緒に言う。 ○スムーズに言えるようにスピードを変えて複数回言わせる。 ○絵カードを用いてテンポよく、繰り返し確認する。 ○キーワードゲームで繰り返し単語に触れさせ、慣れ親しませる。
	3 本時の学習課題をつかむ。 自分と同じ曜日が好きな人を探そう。	8	
追 究 す る	4 映像を視聴して、分かったことを書く。 (P. 12 Let's Watch and Think 2) (1) 場面絵を見て、登場人物がどのような会話をしているかを考える。 (2) 映像資料を視聴し、分かったことを書く。		○場面絵を提示し、登場人物を確認した上で、どのような会話をしているか想像させてから視聴させる。 ○会話が長く難しいので、聞き取れた言葉から発表させる。

追 究 す る	<p>①テニスに誘った。ラケットがなかった。2本あるから大丈夫だった。</p> <p>②さよは日曜日が嫌い。掃除をしないといけないから。エミリーは日曜日が好き。</p> <p>③今日は水曜日。サッカーの試合がある。サッカーに誘った。</p>	18	<p>○全体だけでなく部分的に視聴させたり、スピードを変えたりして、繰り返し聞かせることで児童の理解を助ける。</p> <p>○全てを理解する必要はないことを伝え、聞き取りの観点を提示する。</p> <p>・誘った遊び ・登場人物の好きな曜日</p> <p>・誘った結果</p> <p>○好きな曜日を尋ねる表現を音声から聞き取らせ、次の活動につなげる。</p>
深 め る	<p>5 同じ曜日が好きな友達を探す。(P. 13 Activity)</p> <p>(1) モデル会話を視聴する。</p> <p>A: Do you like Mondays?</p> <p>B: No, I don't. I like Fridays.</p> <p>Do you like Fridays?</p> <p>A: No, I don't. I like Mondays.</p> <p>(2) ペアを見付けて会話する。</p> <p>(3) よいやりとりを全体で共有する。</p> <p>(4) 相手を替えてもう一度会話をする。</p>	38	<p>○指導者が数名の児童とデモンストレーションをして、見通しをもたせる。</p> <p>○相手意識を大切に、うなずきや反応を返すようにすることを伝える。</p> <p>○数組指名して発表させる。</p> <p>○相手に配慮しながら伝え合っている例を全体で共有させ後半の活動につなげる。</p> <p>○最後に数組指名して発表させ、よかった点を学級に伝える。</p> <p>評好きな曜日を尋ねたり答えたりして伝え合っている。(会話)</p> <p>評相手に配慮しながら自分の好きな曜日を伝え合おうとしている。(会話)</p>
ま と め る	<p>6 振り返りカードを記入する。</p> <p>7 挨拶をする。</p>	45	<p>○学習して分かったことや自己評価を記入させる。</p> <p>○主体的に学習に取り組んでいた姿を伝え、次時に向けての意欲をもたせる。</p>

(4) 本時の評価規準

- Do you like...?などの表現を用いて好きな曜日を尋ねたり答えたりしている。(会話)
- うなずきや反応を返しながら自分の好きな曜日を友達と伝え合おうとしている。(会話)

5 備 考

(1) 学級の実態

- 児童は外国語活動の時間をとても楽しみにしており、どの活動にも積極的に取り組んでいる。しかし、自分のことを話した後、相手が話している際に反応を返すことを忘れてしまったり、最後までアイコンタクトをしながら聞くことができなかつたりする児童もいる。

(2) 指導の力点

- 児童が相手に配慮しながら会話をしようとする意識を高めることができるように、活動を前半と後半に分け、中間評価の時間を取る。中間評価では、相手に配慮しながら会話できているペアを取り上げて紹介し、具体的にどのように相手に反応を返せばよいのか学級で共有させる。その後改めて後半の活動を行うことで、児童が共有したことを生かすことのできる場面を作り、目指す児童の姿に近付ける支援とする。

6 指導と評価